

コロナ禍のレンズに映る大学入試の未来像 ——「資質・能力」論を越えて——

2025年9月22日（月）に開催した大学入試学会第2回大会における「コロナ禍は大学入試をどう変えたのか」と題した公開シンポジウムには、来場、オンライン含めて多くの方にご参加いただきました。心から感謝いたします（動画公開中、下のQRコードからアクセスできます）。一方で、討議（ディスカッション）に十分な時間が確保できなかったことから物足りなさを感じた参加者も多かったようです。特に、指定討論者としてご登壇いただいた荻谷剛彦先生からの問題提起について、掘り下げた議論が欲しかったという声を多くいただきました。

そこで、この度、公開シンポジウムの「延長戦」を企画することになりました。ただし、単に当日のテーマをそのまま引き継ぐのではなく、荻谷先生から投げかけられた問いに本学会の関係者が応答する形で、日本の大学入試、ひいては、学校教育の現状分析を行い、将来の方向性を考えようという企画です。

第1部はZOOM（ウェビナー）を用いた完全公開（無料）のオンライン・シンポジウムです。大学入試学会の会員か否かも含め、参加資格は問いません。大会当日の公開シンポジウムに不参加だった方も議論に参加できるように、冒頭に簡単な経緯の説明を加えさせていただきます。第2部は大学等協議会・高等学校等協議会のメンバー限定の「懇話会」として実施いたします。多くの方にご参加いただければ幸いです。

日時：2026年1月12日（月、祝）14:00～16:30（第1部 14:00～15:15、第2部 15:30～16:30）
オンライン配信（第1部、第2部とともに要事前申込、参加方法は申込者に通知します）

【第1部（公開）】 司会 安成 英樹 高等学校等協議会運営委員会委員長 / お茶の水女子大学

I 経緯説明 同上

II 討 論

（パネリスト）

倉元 直樹	大学入試学会理事長 / 大学等協議会運営委員 / 東北大学
寺尾 尚大	大学入試センター准教授
山崎 健太	新潟県立新潟高等学校教諭
中村 高康	大学入試学会副理事長 / 東京大学



———— 休憩 ————

【第2部（大学等協議会・高等学校等協議会限定）】

2025年度大学等協議会第3回懇話会・高等学校等協議会第2回懇話会（両協議会合同懇話会）

- * 第1部の参加申込は個人単位です。第2部は協議会加盟団体の代表者にとりまとめていただきます。第2部のプログラムは協議会加盟団体代表者に通知します。
- 第2部の参加者に第1部の参加情報も併せてお送りしますので、個人で別途申込の必要はありません。